

「静岡市勤労者福祉施策に関する指針（案）に関する意見の募集」の結果

1 実施概要

- (1) 実施期間 2024年4月23日（火）～5月23日（木）
- (2) 資料の閲覧場所 ①静岡市清水庁舎5階 ②各区役所の市政情報コーナー ③静岡市HP
- (3) 意見提出方法 ①郵送または持参 ②FAX ③電子申請
- (4) 提出者数・意見数 提出者 700名 意見数 1,753件

2 結果概要

(1) 設問1について

①設問内容

市の勤労者福祉センターでのフィットネスや教養講座等の実施を取りやめ、民間事業者が運営するフィットネスクラブや多様な文化教養等を利用しやすくする施策への転換を考えています。
この考え方に共感しますか。

②ご意見の内訳

	件数	割合
共感するご意見	86件	12.3%
共感しないご意見	611件	87.3%
未回答	3件	0.4%

③回答者の属性

ア 「共感する」を選択した方の属性内訳

(ア) 年代

20歳代以下	12.5%
30歳代	25.0%
40歳代	25.0%
50歳代	28.1%
60歳代	3.1%
70歳代以上	6.3%

(イ) 居住地

葵区	38.3%
駿河区	29.6%
清水区	27.2%
静岡市外	4.9%

イ 「共感しない」を選択した方の属性内訳

(ア) 年代

20歳代以下	1.6%
30歳代	6.3%
40歳代	13.0%
50歳代	29.1%
60歳代	34.9%
70歳代以上	15.1%

(イ) 居住地

葵区	30.9%
駿河区	26.9%
清水区	40.9%
静岡市外	1.3%

(2) 設問2について

①設問内容

勤労者が自ら取り組むリスクリングや能力開発への支援や、事業者が従業員向けに実施する人材育成への支援を充実させていく必要があると考えます。

この考え方に共感しますか。

②ご意見の内訳

	件数	割合
共感するご意見	424 件	60.6%
共感しないご意見	217 件	31.0%
未回答	59 件	8.4%

③回答者の属性

ア 「共感する」を選択した方の属性内訳

(ア) 年代

20 歳代以下	3.3%
30 歳代	6.3%
40 歳代	13.0%
50 歳代	29.1%
60 歳代	34.9%
70 歳代以上	15.1%

(イ) 居住地

葵区	30.9%
駿河区	26.9%
清水区	40.9%
静岡市外	1.3%

イ 「共感しない」を選択した方の属性内訳

(ア) 年代

20 歳代以下	3.0%
30 歳代	6.7%
40 歳代	10.4%
50 歳代	31.9%
60 歳代	33.3%
70 歳代以上	14.8%

(イ) 居住地

葵区	33.3%
駿河区	27.5%
清水区	37.0%
静岡市外	2.2%

3 主なご意見（概要）

本パブリックコメントでは、勤労者福祉センターでのサービス提供の在り方や、勤労者のリスキリング、事業者の人材育成への支援等について、次のような多様なご意見が寄せられました。

《意見の抜粋》

- ・ 行政が運営する施設であるからこそ、安心して利用できている点を評価する意見
- ・ 民間施設は収益状況等により撤退する可能性があり、サービスが継続されないことを不安視する意見
- ・ 現状の立地や料金形態、提供内容が通いやすく、日常的に利用しやすいと評価する意見
- ・ 講座やフィットネスが、健康づくりに加え、人と人がつながる交流やコミュニティの場として機能していることを評価する意見
- ・ 勤労者に限らず、市民が学習や健康づくり、交流の機会を持てる場としての役割を重視する意見
- ・ 勤労者が新たな知識やスキルを身に付ける機会として、学び直しや能力開発を支援する取組が必要であるとする意見
- ・ 事業者による人材育成や、働きながら学ぶことを後押しするためには、事業者側の理解や環境づくりが重要であるとする意見
- ・ 施策の見直しに当たっては、拙速に結論を出すのではなく、利用者や市民の声を十分に聴きながら、慎重に検討すべきであるとする意見

4 いただいた意見に対する市の考え方・今後の方向性

（１）勤労者福祉センターなど、施設に関する考え方

勤労者福祉センターは、勤労者を主な対象としつつ、市民の健康づくりや学習、交流の場として広く利用されており、身近で利用しやすい施設として評価されています。

一方で、対象や役割が分かりにくいとのご意見もあることから、今後は施設の実態を踏まえ、より分かりやすい位置付けとなるよう見直しを進めていきます。

（２）勤労者のリスキリング及び事業者の人材育成に関する考え方

勤労者のリスキリングや事業者の人材育成への支援については、本パブリックコメントにおいて、学び直しや能力開発を支援する取組の必要性や、働きながら学ぶことを後押しするための環境づくりの重要性などに関するご意見が寄せられました。

これらのご意見に加え、総合計画の見直しに当たって改めて実施したパブリックコメントにおいても市民の意見を伺い、それらを踏まえて市議会での承認を得た上で、勤労者のリスキリングや事業者への人材育成の支援を、総合計画における主な施策の一つとして位置付けました。

今後は、総合計画に位置付けた方向性を踏まえ、市内企業や勤労者の実態やニーズに即した具体的な取組について、関係施策との連携も図りながら、引き続き検討していきます。